



ラウンジQRコード

# 地域で広がる多文化共生！ 日本の小学校・中学校で学ぶ外国の子どもたち



## 外国につながる「子ども学習補習教室」 小学生クラス学習発表会

2025年11月19日(水曜日)

ラウンジでは、外国につながる子どもたちの学習支援を行っています。水曜日の夕方、小学生や中学生がラウンジにやってきます。小学校で使う日本語は難しいですね。学校学習支援の日本語ボランティアが待っています。

この日は小学生の発表会です。学校の先生や家族も見えています。(ドキドキ) 絵本「3匹のやぎの がらがらどん」の劇です。ちびやぎ、にばんめやぎ、おおきいやぎ。みんな名前が「がらがらどん」、そして怖い鬼「トロール」が最後に「たべるぞ!」と脅します。自分で作ったうちわを持って配役になりきって日本語で劇をしました。楽しそう!

5.6年生はスピーチ。「母国のこと」「好きなこと」を話します。中にはみんなにクイズをしたり、国の文字を説明したり。

最後は「なんでもバスケット」をみんなで楽しんで発表会は終わりました。



ネパールではこんな風です。

ネパールの国旗は世界でただ一つ、長方形ではない形です。ヒマラヤ山脈の形をしています。知らなかった…。ネパールの色は赤! 見せている画用紙と同じ赤色です。ネパールの国の花、シャクナゲの花の色だそうです。



僕の好きな動物はなんでしょう?

みんな答えられたかな…

教室の子どもたち どんな国から?  
アメリカ、オランダ、中国、ネパール、インド、  
バングラデシュ、フィリピン、イギリス、インドネシア  
学年は小学校1年生から中学校3年生まで。  
合計24人が学んでいます。



横浜市における外国籍等  
子どもたちの現状と取組



青葉国際交流ラウンジ  
子ども学習補習教室

横浜市青葉国際交流ラウンジは、横浜市の委託を受けてNPO 法人横浜青葉国際交流の会が運営しています。

# Report 2025年度 語学ボランティア\*のための研修会

日時：2025年10月22日(水曜日) 午後1時半から3時15分  
 講師：横浜市教育委員会 横溝 亮氏 (日本語支援担当指導主事)



横浜市教育委員会  
 外国につながる子ども  
 たちへの支援



\*語学ボランティア：得意な外国語で、外国人を助けます。

青葉区にはたくさんの外国からきた子どもたちが小学校や中学校で勉強しています。横溝氏から今の横浜市の状態の説明がありました。そして、この子どもたちをどのように学校でサポートするのかについていっしょに話し合いました。現在、ラウンジには横浜市市民通訳ボランティア、語学ボランティアとして15言語、156名が登録。英語、中国語、スペイン語、韓国語、フランス語、タイ語、ベトナム語、ベンガル語、フィリピン語、ドイツ語、インドネシア語、ポルトガル語、ロシア語、ウクライナ語、ペルシャ語。横浜市には172か国の国と地域から14万人の外国人が住んでいます。その中で日本語補習教室には今、24人が通っています。

# Report 第19回 青葉国際交流センターまつり

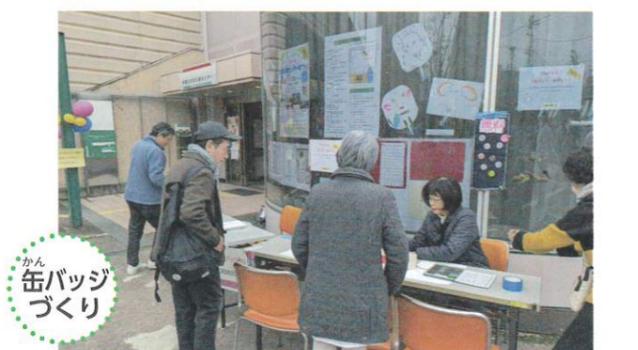
日時：2025年11月23日(日・祝) 午前10時から12時まで  
 青葉国際交流センターが田奈駅そばに開設されてから毎年行われてきたセンターまつり

交流センターまつりにラウンジも参加。日本語学習者がそれぞれの国のことばで名前を書いての缶バッジを作りました。たくさんの方が来られました。中でもスリランカのシンハラ語やモンゴル語で書かれた文字やデザインが注目を集め、長い列ができていました。交流センター内では、日本語ミニスピーチ大会を開催。

ベトナム、中国、インドの日本語学習者5人がミニスピーチをしました。日本語を学んでいる外国人と地域の人たちとの交流会も開かれ、言葉や文化について語り合い充実した時間が流れました。エントランスホールではラウンジで活動する各部会ごとに紹介ポスターを掲示しました。



紹介ポスター



缶バッジづくり

# 第11回 青葉区民まつり2025

日時：2025年11月3日(日・祝)  
 区民まつり会場で青葉国際交流ラウンジの紹介パネルを展示しました。ラウンジを紹介する良い機会です。ラウンジは地域のひとと、外国人住民とをつなぐ地域の拠点です。日本語教室や子どもたちが学ぶ日本語補習教室などがあります。広報紙「ラウンジニュース」を一人でも多くの青葉区民に読んでもらえるよう、紙面の工夫をしています。年3回発行。駅や図書館でも置いています。手に取って下さいね。



青葉区役所1階ホールで

# Report 桐蔭学園小学校の依頼で出前授業をしました

日時：2025年9月11日(木曜日) 午後1時40分～2時40分  
 会場：桐蔭学園小学校 視聴覚室  
 対象：5年生(3クラス児童93人と先生3人)  
 内容：テーマ…多文化共生、学校からの要望は2つ。

- 1 外国出身の窓口スタッフの話
- 2 日本在住の外国の方の話「多文化共生、文化の違いなど」

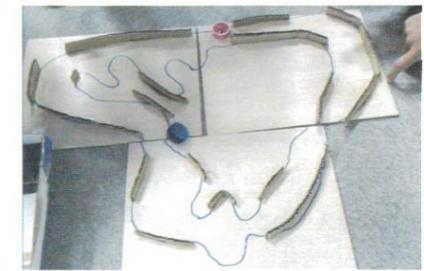
1 ラウンジ窓口スタッフ、タレス・リバス・ルルデスさん(スペイン出身)とシャオ・ジュインさん(台湾出身)の二人が、「ラウンジで外国人としての仕事や、スペインや台湾とは違う日本文化の中で、こんなことを感じます。」と出前授業。子どもたちが興味深そうに話を聞いてくれたので二人はやる気がいっぱいになったそうです。  
 2 タイの民族衣装の宇土澤アリタさん(タイ出身)が発表。タイと日本の多文化共生についてや、お守りや遊び方、踊りなどを発表しました。

\*アリタさんは、子どもたちからたくさんの質問があったのでとてもうれしかったそうです。



ラウンジに来てね！  
 タレスさんとシャオさん

アリタさんは  
 民族衣装を着て



ドイツのボードゲームをヒントに、自分たちで考えたボードゲーム！ラウンジにほんご補習教室の子どもたちにも遊んで欲しいと頼まれました。ラウンジの小学生たちは初めての「ボードゲーム」で遊んだあと、画用紙にいっぱい感想を書きました。そして、桐蔭学園の5年生へお礼の手紙と一緒にこのゲームをお返ししました。楽しかったです。

# Report 国際交流ラウンジと国際教室担当等の情報交換会

日時：2025年11月6日(木曜日) 午後3時15分～4時40分  
 参加者：国際教室等の先生方7名、子ども学習補習教室のボランティア13名、計20名参加

小山那実さん(「都筑ひまわり」日本語支援アドバイザー)から「家や学校以外の居場所『サードプレイス』が、子どもたちにとっていかに大切か」についてお聞きしました。国際交流ラウンジがその役割を担える重要な場所の一つになるという可能性を、改めて実感しました。「外国につながる子どもたちと向き合う」と

いう共通の取り組みをしている学習補習教室のボランティアと国際教室等の先生方は抱える悩みや課題など共通の話題は多く、予定の時間では足りませんでした。このような取り組みは「外国につながる子どもたちへのより拡充した支援」につながっていくでしょう。

# #81 アフタヌーンティー …私がトルコから学んだこと 「イスタンブル暮らしを深堀りする」

日時：2026年2月15日(日曜日)  
 トルコ在住歴40年の所司真理子さんによるトルコ講演会第3弾。私たちの知らないトルコが目の前に。日本語はトルコ語と同じアルタイ語族。なるほど似ている言葉が沢山あるようだ。心も同じようだ。「インチャラー=次に会えるかどうかは神のみぞ知る。」一期一会に通じるかな…？  
 兵役、お葬式、埋葬など。日本とは違う、でも考え方は似ている？思い当たることが多いお話でした。



# 「コンゴ民主共和国を知ろう」

日時：2026年2月13日(金曜日)  
 講師：サイモンさん (Simon M.Bedelo) (コンゴ出身)  
 2025年第9回アフリカ開発会議(TICAD 9)が横浜市で開催されました。「まだまだ知られざる」そして「最後のフロンティア」アフリカ。サイモンさんに聞いてみました。コンゴの教育、経済、出生率、高齢化社会と若者の人口成長、日本で暮らすことの利点と課題、コンゴへの協力など。第4回から横浜市とアフリカと交互で開催されているこの会議。ラウンジは横浜市での開催に毎回協力してきました。さまざまなアフリカをラウンジイベントとして開催。  
 今回はコンゴです！





ラウンジでは、本を借りることができます（一人2冊2週間）。どんな本があるのか、ラウンジの本だなどでさがしてみるのも楽しいですよ！ラウンジに来てくださいね。

* * 2025年度 おとなのための日本語クラス、子ども学習補習教室での事業 * *	
2025年6月	大人のクラスは水曜日、木曜日、土曜日 子ども学習補習教室でもこんなこともやりました。 土曜クラス 交流会として、野毛山動物園を訪問 木曜クラス 交流会として、高幡不動で紫陽花観賞。
7月	水曜クラス 青葉消防署による防災講座 うちわを作りながら交流会 *子ども学習補習教室 「外国につながる中学生のための高校進学相談会」 *子ども学習補習教室 研修「外国につながる子どもの在留資格、自立、定住へ」 「外国につながる子どもの高校進学問題と進学後の支援」
8月	土曜クラス かるた、うちわを作りながら交流会 *子ども学習補習教室 内部研修「ボランティア同士の情報交換会」
10月	スピーチ大会（青葉区役所会議室で 青葉区共催）
11月	*子ども学習補習教室 「国際交流ラウンジと国際教室担当者等の情報交換会」 *子ども学習補習教室 小学生の学習発表会 区民交流センターまつり会場「外国人によるスピーチ大会」「缶バッジ作り」 *子ども学習補習教室 子どもの作品をセンターまつり会場で展示
2026年2月	水曜クラス おがみ 折り紙をテーマに交流会 土曜クラス 交流会としてラーメン博物館を訪問
3月	木曜クラス ゲーム大会（単語ゲーム・ジェスチャーゲームなど）
7月	7月12日・19日 日本語ボランティアを対象としたスキルアップ研修



## 日本語をならいたい人！

①おとなのための教室（高校生以上）

日本語教室 会費：300円/月（どのクラスも）

水曜日クラス 午前9時30分～11時  
木曜日クラス 午後6時30分～8時  
土曜日クラス 午前9時30分～11時

学習者のニーズや要望に沿った日本語学習だけでなく日本の文化や習慣など生活情報も伝えます。

②子ども学習補習教室（無料）

（外国につながる子どものためのクラス）水曜日

\*（小学校入学1年前～小学6年生）  
午後4時～5時30分  
（中学生）  
午後5時45分～7時15分

外国につながる子どもたちの日本語学習です。それぞれの学習支援、学校の宿題のサポートをします。

※日本語教室に入りたい人は、ラウンジのホームページや、窓口を確認してください。

青葉国際交流ラウンジは、いろいろな言語や文化、習慣が違っていても外国人住民と日本人が「同じ住民として、地域のひととして共に暮らし、活動するまちづくり」を行う地域の拠点です。日本語教室には習う外国人と、生活や学習のための日本語を教えるボランティアが同じクラスにいます。

ラウンジの窓口スタッフは地域への玄関口です。外国人へは困りごとや相談を、地域の人にはイベントや語学教室などをお知らせをしたり大忙しです。外国語教室では外国人がことばだけではなく、文化や歴史も紹介しています。そんなラウンジをこのラウンジニュースではお届けしています。一度青葉国際交流ラウンジへ来てみませんか？

至 長津田 to Nagatsuta  
至 渋谷 to Shibuya  
至 国道246号線 to Route 246  
★ 田奈駅下車 徒歩1分  
★ 1-min.walk from Tana Station